

講 義 要 項

授業科目		関係法規 I		担当者	小山 正俊
区分	単位数	時間数	授業形態		履修年次・前/後
	1 単位	15 時間	講義		1年次・後期
授 業 目 標					
看護職に必要な法律を学び、看護における責任・義務・権利について理解できる。					
単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
1. 法の概念	法とは何か、法の概念について理解できる。	1. 法とは 2. 法の種類・分類 3. 衛生法の概念・分類 4. 厚生労働行政の仕組み	2		講義
2. 保健師助産師看護師法	保健師助産師看護師法と看護職の業務の関係性について理解できる。	1. 保健師助産師看護師法の目的と定義 2. 付属法令 3. 免許・試験 4. 学校・養成所、業務 5. 看護師の人材確保の促進に関する法律	2		講義
3. 医療法	医療法で定められている看護職の業務内容について理解できる。	1. 目的・定義 2. 病院等の管理 3. 業務 4. 医療関係資格法 5. 移植医療に関する法 6. 緊急時の看護・医療に関する法	2		講義
4. 保健衛生法	国民の健康の保持・増進を目的とした法制度について理解できる。	1. 地域保健法、健康増進法 2. 精神保健福祉法、母子保健法、母体保護法、学校保健安全法、がん対策基本法他 3. 感染症に関する法 4. 食品に関する法	2		講義
5. 社会保障法規	介護保険法他社会保障制度と法律について理解できる。	1. 社会保険の理念・要素・種類など 2. 費用保障 1)健康保険法、国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律 2)介護保険法 3. 年金 1)国民年金法、厚生年金保険法 4. 手当 1)児童手当法、児童扶養手当法、特別児童扶養手当等の支給に関する法律	2		講義
6. 薬務法規	薬物の管理についての関連法規が理解できる。	1. 薬事一般に関する法律の目的と定義 2. 薬害被害者の救済 3. 麻薬・毒物などの法 1)麻薬及び向精神薬取締法 2)大麻取締法、あへん法、覚せい剤取締法 3)毒物及び劇物取締法	2		講義

単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
7. 労働関係法規	労働基準法等関係法規に定められている看護職の労働条件他について理解できる。	1. 労働基準法 2. 労働安全衛生法 3. 労働者災害補償保健法 4. 雇用保険法 5. 育児休業、介護休業又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律	2		講義
		修得試験	1	1	
参 考 文 献 等	1. 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度(4), 看護関係法令, 医学書院. 2. プリント資料				
評 価	1. 単位修得試験				
備 考	実務経験：大学での豊富な授業経験を活かした授業を行う。				